

堺市立町家歴史館を休館します

堺市立町家歴史館山口家住宅（平成 21 年度開館）及び清学院（平成 23 年度開館）はこれまで、堺環濠都市区域におけるまち歩き拠点として市民のみなさまに親しまれてきましたが、オープンから 10 年以上が経過し、土間などの傷みがはげしくなってきました。

そこで、文化財保護や入館者の安全確保の観点から保存修理工事を行うため、令和 5 年 7 月 1 日から令和 6 年 3 月上旬まで町家歴史館を休館します。

1 工事内容

堺市立町家歴史館の保存修理

2 休館期間

令和 5 年 7 月 1 日（土）～令和 6 年 3 月上旬

※現在整備事業をすすめている井上関右衛門家住宅（鉄炮鍛冶屋敷）のオープンと合わせて再開する予定です。

3 堺市立町家歴史館について

○堺市立町家歴史館山口家住宅

山口家住宅の主屋は、慶長 20 年（1615）の大坂夏の陣の戦火により市街地が全焼した直後に建てられた、国内に現存する数少ない江戸時代前期の町家のひとつであり、重要文化財に指定されています。

所在地：堺市堺区錦之町東 1 丁 2-31

○堺市立町家歴史館清学院

清学院は、修験道の道場としての長い歴史を持ち、不動堂、庫裏（くり）、門が登録有形文化財に登録されています。江戸時代後期から明治初期にかけては「清光堂」の名で寺子屋としても使われていました。また、北旅籠町で生まれ、仏典を求めて日本人で初めてチベットに入った河口慧海が学んだ場所でもあります。

所在地：堺市堺区北旅籠町西 1 丁 3-13

問
い
合
わ
せ
先

担 当 課：文化観光局 歴史遺産活用部 文化財課
電 話：072-228-7198
ファックス：072-228-7228